

鬼やんまいつか宇宙へ旅の夢  
 西町 金澤 頼子  
 七夕にねがう童の目は澄めり  
 緑町 齋藤 嘉子  
 帯留めに紅の珊瑚で夏まつり  
 仲町 坂部 和子  
 驟雨きて田畑に恵み農の町  
 元町 印牧 安子  
 遠き日の小川に素足遊びけり  
 元町 西崎 弘子  
 万緑や水清き里父祖眠る  
 屯田町 古屋 克江  
 炎暑路を身の引締まる救急車  
 旭町 大河 茂  
 父の日の嫁よりとどく贈りもの  
 元町 杉山 繁良  
 風鈴の母の声かや酷暑なる  
 仲町 梅基 敬子  
 郭公の姿かくせる木陰かな  
 南楼町 宮腰 幸子  
 去る人の声の途切れて雲の峰  
 屯田町 伊藤 タカ  
 夏帯をきつちりとしめ子の舞へる  
 西原町 児玉久美子  
 老人の海みる背中雲の峰  
 旭町 宝澤 房子  
 夕端居して老妻のくりやかな  
 仲町 玉野 研一  
 風鈴の音色やさしき昼休み  
 西岡町 児玉 洋子  
 農村に元気もたらすかんこどり  
 仲町 徳井 隆男



炎天下赤信号の永かりし  
 西岡町 渋谷みさ子  
 にわか雨藍のしたたる四葩かな  
 元町 竹内スミエ  
 生涯をふるさと訛り雲の峰  
 藤本町 池田 良子  
 ベランダに今も梅干す母の背や  
 仲町 梅基 文子  
 縁日や金魚すくいの人だかり  
 旭町 大河 博子  
 近く人の香り残して単衣かな  
 旭町 大河内清枝  
 紫陽花のつぼみかぞえて朝餉かな  
 西町 岸波 君江  
 朝ぼらけ郭公鳥のすきとおる  
 藤本町 高井 孝子  
 遠き人都忘れに偲びけり  
 東町 高草木喜代子  
 道端にはまなす咲いて刈り残し  
 西岡町 高瀬久美子  
 遊ぶ子の浴衣の裾がひらひらと  
 東町 高橋世津子  
 風通す浴衣を肩に掛けて見む  
 西町 文梨 清子  
 炎天下黙して語る原爆碑  
 仲町 芳賀 星子

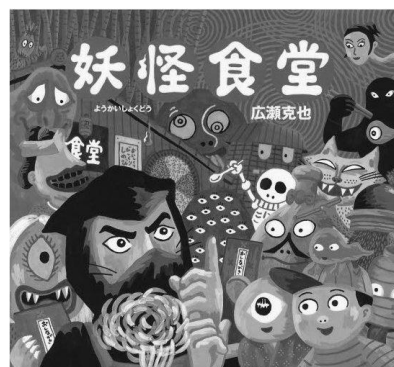
## information 絵本の館から



『おばけにようぼう』

内田麟太郎文  
 町田尚子絵  
 イーストプレス

おばけだって、結婚して子どもを授かって、幸せな家庭を作りたい...そんな願いを叶えてくれるのが、おばけの仲人さんです。お見合いを成功させるためなら、仲人さんもちょっとだけ嘘をつきます。



『妖怪食堂』

廣瀬克也作  
 絵本館

## 今月のおすすめ絵本

### 新着図書

- ・明日は、どうしてくるの？ (栗田亘 著)
- ・失敗談(外山滋比古 著)
- ・詩の礫(和合亮一 著)

ほか

お父さんが食堂を始めました。ダジヤしいっぱいの豊富なメニューで、どんな料理もお待たせしない夢のような食堂です。一度行ってみたいけど、お客様は妖怪ばかりなので、さて、どうしましょうか？